

ふくしのひろは

令和7年
(2025)

2月号

No.158



\\ 美味しいお味噌になーれ! //

お知らせ

トピックス

- * **報告** 社協福祉まつり「出会いの広場2024」…………… P 2
- * “レクリエーション担当者必見”
地域や福祉施設での交流のお手伝いをします!! …… P 6
- * 令和6年能登半島地震災害義援金
受付期間延長のお知らせ…………… P 7
- * 企業・店舗のオーナーの皆さま！
一緒に「募金百貨店プロジェクト」始めませんか？ …… P 8

ひろがれ！地域の輪

- * 連歌屋町内農園部会 ～サツマイモ収穫体験～
(連歌屋区) …………… P 4

今月の表紙

保育所太宰府園 「卒園みそ作り」

毎年恒例の年長児によるみそ作りを行いました。前日に大豆を洗い水に浸して準備完了！一晩水につかった大豆を翌朝、園長先生がお釜で茹でてくれました。熱々の大豆を子どもたちが潰していく工程は、力仕事だったけどみんなで頑張りました。最後に空気をしっかり抜きながら密閉容器に入れてしばらく寝かせます。あとは春に、ひとりひとりで「卒園みそ」として持ち帰るのを待つばかりです。早くおみそ汁にして食べたいと心待ちにしているくま組の子どもたちです。



社協福祉まつり「出会いの広場2024」

小春日和の穏やかな11月9日、太宰府市体育センターと総合福祉センターにて10回目となる社協福祉まつり「出会いの広場2024」が開催されました。

今回は、初出店の団体も加わり体験・物販・飲食コーナーを更に充実させたことにより、600人を超える方々にご来場いただき、たくさんの交流やつながりが生まれました。

毎年大人気の飲食コーナーには、焼き鳥やハヤシライスなどおなじみのメニューに加え、新たにおこわやチキン南蛮、肉まんなど、おまつり気分を盛り上げるメニューが勢ぞろい！

また、点字訳や手話、福祉車両などの各種体験に加え、手芸品、木工玩具、無農薬野菜、パンの販売、手作りアート作品の展示など、皆さんの日々の取り組みを生かしたブースが並び、それぞれの特色が存分に発揮されていました！来場者からは「いろいろな福祉関係団体がいるのを初めて知りました。」といった声も聞かれました。

この「社協福祉まつり」が、楽しみながら身近な“福祉”とつながるきっかけになれば幸いです。



太宰府てんとう虫の会
「点字体験」



社会福祉法人同朋会
「福祉車両体験」



障害者支援施設設野園
「木工玩具販売」

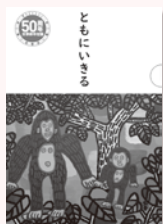
社協法人化50周年記念企画 おおなこうすけ 太田宏介さん来場!!



太田 宏介さん



太田 信介さん



オリジナル
クリアファイル

今年は太宰府市社協の法人化50周年記念企画として、TBSドラマ「ライオンの隠れ家」に作品が採用され大変注目されている太宰府市出身の画家 太田宏介さんのライブペインティングと兄 しんすけ 信介さんによるトークショーを行いました。

また来場者プレゼントとして、宏介さんの絵画デザインを採用したオリジナルクリアファイルを配付し、大変ご好評いただきました。

見どころ満載なステージ!!

ステージでは、トップバッターの「太宰府市民吹奏楽団」の生演奏に始まり、迫力の福岡農業高等学校「太鼓部」、筑陽学園中学・高等部「YELLOW PANTHERS」による圧巻のチアリーディング、そして今回もまつりの締めくくりは「ピュアハート」が飾り、会場全体が一体となって盛り上がりました。



大技披露で会場内から
拍手喝采!



「いざゆけ若鷹軍団」で客席も
巻き込んで大盛り上がり!

若い力が大活躍!!



モナリザフォトパネルで
共同募金のPR



バルーンアートで
会場が華やかに!



イベント運営を支える
縁の下の力持ち!



共同募金シンボルキャラクター
愛ちゃん

次回の開催も
お楽しみに!

～みんなで作り みんなの居場所～

太宰府子どもふれあい広場

ふれあい広場ってなあに？

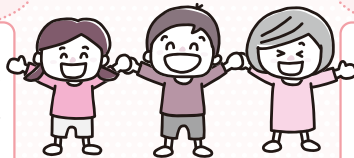
地域の誰もが気軽に集まれる“みんなの居場所”として、筑紫女学園大学の子ども応援サークル「LYKKE(リッケ)」と社協の共催により年に4回実施しています。この取り組みは令和元年にスタートし、毎年続けています。

季節ごとのいろいろなテーマを企画して「LYKKE」×「社協」×「地域」で協力しながら、“みんなの居場所”づくりに取り組んでいます！

みんなで居場所づくり

LYKKE

★学生ならではのワクワクするような発想、子どもたちに寄り添う力



地域

★多種多様な社会資源(多様な経験・特技を持った地域住民・団体等)の宝庫

社協

★企画実現に向けた様々なコーディネート、多様な社会資源とのマッチングなど

季節ごとに三人なことをしています♪



車いすや高齢者疑似体験、パラスポーツのポッチャなど「フクシ」に関する様々な体験を実施しました。たくさんのコーナーをスタンプラリー形式で楽しく体験することで、「フクシ」に対しての「？」が新しい発見につながりました。



夏休みの宿題を計画的に終わらせるべく、大学生のスタッフが子どもたちをサポートしました。後回しにしがちな夏休みの自由研究や難しい宿題も、お兄さんお姉さんたちと一緒に楽しく取り組みました。



なぞとまフクシ

春

夏

宿題大作戦



太宰府お正月

冬

秋

太宰府ハロウィン

コマ回しやけん玉、羽根つきに福笑いなど、子どもたちにとっては新鮮な、お父さんお母さんにとっては懐かしい“昔遊び”をみんなで楽しみました。



親子で参加できるハロウィンイベントを開催しました。仮装をして大学生と楽しくおしゃべりしながら、総合福祉センターから大宰府政庁跡までみんなで歩きました。



これからも人と人とのつながりを感じられ、楽しいひと時を過ごせる“居場所”となるようみんなで取り組んでいます！

次の開催時期は、チラシや社協ホームページでお知らせします。皆さんのご参加をお待ちしています♪

お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL:923-3230 FAX:923-0578

連歌屋町内農園部会～サツマイモ収穫体験～

令和5年10月号に掲載し、反響の大きかったあの「連歌屋農園」では、今年も春に植えられた作物が秋に収穫の時期を迎えました。

11月5日、宇美町にあるめばえ保育園と子育て支援センターたんぼぼクラブ(保育所太宰府園)の子どもたちを招待してサツマイモの収穫体験が行われることになりました。連歌屋区の住民や近隣地区の民生委員さんも応援に駆けつけて、秋の収穫を祝うにぎやかなイベントとなりましたので当日の様子をご紹介します!



立派なイモがたくさんとれたよ!

1 芋ほりスタート



連歌屋農園指導員^{ふるた}古田さんから収穫のコツを聞き、子どもたちも土の中からサツマイモを探し出します。

2 大きなお芋でてこーい!



応援スタッフから「がんばれ」「ヨイショ」と声援を受けて2歳の女の子もサツマイモの収穫に初挑戦!!

3 ほかほかの焼き芋できあがり♪



収穫されたお芋を焼いて、民生委員さんが焼き芋を用意してくれました。みんなでおいしくいただきます!

4 竹製のそうめん台に大喜び



大工仕事^{くすばやし}が得意な楠林さんはこの日のために手作りの流しそうめん台を作られたそうです。収穫の後は子どもたちと応援スタッフも一緒にそうめん流しを楽しみました。

取材も 終えて



今回の収穫体験のために「連歌屋農園」の皆さんは話し合いを重ね、子どもたちの喜ぶ姿を楽しみに準備をされたそうです。当日は子どもたちの収穫体験を通じて、多世代の交流が生まれる貴重な1日となりました。

また、連歌屋農園を利用される住民同士が顔を合わせ、作物の生育状況や近況を話題に会話が弾む様子から、前回取材をした1年前よりさらに地域のつながりが深まっていることがうかがえました。

地域の支え合い情報を募集しています!

生活支援コーディネーター ^{ながた} 永田

11月
16・22日

音楽発表会(国分小学校・太宰府東小学校)

社協では、市内の小学校を対象にゲストティーチャーとの交流、ボランティア団体(手話・点字)との交流など、総合的な学習のプログラムの一環として福祉の授業をおこなっています。

今回は、授業で学んだ手話を使った歌を披露するということで、ゲストティーチャーの有吉さん(聞こえない方)、太宰府手話の会とともにご招待いただきました。

11月16日 国分っ子発表会(国分小学校4年生)

子どもたちから「生活の仕方は違って、みんなが幸せに暮らせる社会にしていくことが大切だと気づきました」「僕たちも周りにいる人を大切にして、自分ができることをやっていきたいです」との発表があり、「世界に一つだけの花」のサビの部分を手話を交えて一生懸命歌ってくれました。



11月22日 わくわく音楽会(太宰府東小学校3年生)

子どもたちから「総合という学習でわたしたちは“ふくし”について学んでいます」「耳が聴こえにくい人や、体が不自由な人と交流することで、みんなが幸せに暮らせる町にするために、自分ができることを考えています」と発表があり、一生懸命練習した手話を使って「てをつなごう」の歌の温かさを伝えてくれました。

有吉さんと
手話の会からの
メッセージ

皆さん手話が上手にできていて感動しました。たくさん練習されたと思います。歌詞も文字で表現してくれたのでとても分かりやすかったです。心温まる歌を本当にありがとうございました。これからもたくさん手話を覚えて使ってくれと嬉しいです。ご招待いただきありがとうございました。

有吉さん(左から3番目)と
手話の会の皆さん

11月27日

福祉委員研修「普通救命講習」

今回は太宰府消防署の方を講師に迎え、日頃から地域福祉活動に携わることの多い福祉委員を対象に救急救命の知識及び技術の習得、また継続的な受講による知識の定着や技術の向上等を目的として「普通救命講習」を開催しました。

現在、太宰府市内への救急車の到着は約8.3分かかるとのことです。そのため救急隊へ引き継ぐまでに、その場にいる人たちがやるべき応急手当(気道異物除去法・止血)・心肺蘇生(胸骨圧迫)の手順やAEDの操作方法などを学びました。

講師のお話では、これらの手順は随時見直しをされているため常に最新の情報を講習で学び、何度も訓練すべきだと言われていました。

また研修に参加した福祉委員からは「心肺蘇生の際に全体重をかけて一定のリズムで胸骨を圧迫し続けるのは大変」という声や「誰よりも率先して行動にうつし、救急隊に“命のバトン”を繋げることができるようになりたい」という声が聞かれました。

いつ・どこでこのような場面に遭遇するかわからないからこそ、知識を身に付ける大切さと、学んだことを忘れないためにも、定期的な講習を受けることの必要性を感じた良い研修会となりました。



“レクリエーション担当者必見”

地域や福祉施設での交流のお手伝いをします!!

社協には、趣味や特技を生かして活動しているボランティアが多数登録されています。地域のイベントやサロン活動、福祉施設でのお楽しみ会などに、ボランティアを呼んでみませんか？



登録ボランティアの活動紹介

スマホ教室



「LINEの使い方は？」「セキュリティが心配…」等、スマホに関する悩み相談や講話をします。

俳画



顔彩や墨を使って、扇子、うちわ、カレンダーなどに自由に絵付けをします。

フラワーアレンジメント



初心者でも簡単にできるアレンジメントを教えます。

この他にも、歌や楽器の演奏、手品、手芸、木工、ネイルのセルフケア講座など、様々な活動をしているボランティアが登録されていますので、お気軽にお問い合わせください。

※開催日時・費用はご相談ください。

※状況により依頼をお受けできない場合もありますので、あらかじめご了承ください。



ボランティア
情報はこちら

お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL:923-3230 FAX:923-0578

ふだんのくらしのしあわせを考える

さまざまな立場から“ふくし”に関わる地域の皆さんの視点を通して「福祉=ふだんのくらしのしあわせ」を考えるコーナーです。

第18回

FHSの会(福岡県ハンディキャップ
スポーツサポートの会)

井之上 まり子さん

FHSの会では、サポートボランティアとして一般社団法人福岡県障がい者スポーツ協会の講習会やイベント、サークル活動のサポートを行っています。個人としては、令和5年度から太宰府市社協の“福祉教育サポーター”として、車いす体験やアイマスク体験のサポートをしています。

サポートボランティアは共に楽しむ

私が障がい者スポーツに関わるきっかけとなったのは、仕事での視覚障がいの方々との出会いでした。

視覚障がいがあってもSTT(サウンドテーブルテニス)で、右・左と動いて卓球をされる姿に驚かされ、「何かお手伝いできないか」と思い、日本パラスポーツ上級指導員の資格を取得し、FHSの会に入会しました。約15年、様々な障がい者スポーツ(STT、フロアバレー、ボッチャ、ゴールボールなど)に関わらせていただきました。

STTでは福岡県監督として全国障がい者スポーツ大会、九州視覚障がい者STT大会に選手と共に参加しています。大会参加は選手にとって目標の1つです。

障がいの有無や男女、年齢の区別なく誰もが参加できるスポーツイベントも多くあります。そこで私たちサポートボランティアが必要となります。サポートボランティアは、球拾い等のサポートだけでなく、チームの一員としてコーチや審判をすることもあります。競技に関する知識など専門性が必要なボランティアであり、ルールも多々あり大変ですが、選手も参加した皆さんも「楽しかった」と笑顔で話されると嬉しいですし、その言葉を聞くとやりがいを感じます。「何かお手伝いできないか」ではなく、サポートボランティアも一緒に参加して楽しむことが大切だと思います。障がい者、そのご家族、各地のサポートボランティアさんとの出会いは感謝と共に財産です。

「私も福祉に関わってみたい」と思う方は、まずはじめに太宰府市社協の“福祉教育サポーター”から参加してみてもどうでしょうか。私も子どもたちと笑顔で接すると、気力・体力が湧き上がってきます。「めっちゃ楽しいですよ!」





寄付のお礼

令和6年11月11日
～令和7年1月10日

一般寄付

寄付者名 きかき 榊 恵美子 様
行政区 五条台区

香典返し寄付

寄付者名 おおつほ ただし 大坪 正 様
故人名 おおつほ 大坪 チヅ子 様
続柄 母
行政区 五条区



太宰府市総合福祉センター エレベーター改修工事のお知らせ

下記の期間、エレベーター改修工事を予定しています。期間中はエレベーターをご利用いただけないため、大変ご不便をおかけしますが、安心・安全なご利用のため、皆さまのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

工事期間 令和7年2月1日(土)～ 2週間程度を予定

令和6年能登半島地震災害義援金
受付期間延長のお知らせ

「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付期間が次のとおり延長されました。

受付期間 令和7年12月26日(金)まで

義援金実績額 1,577,539円 (令和6年12月26日現在)

受付開始直後より皆さまのあたたかいご支援をいただきありがとうございます。いただいた義援金は、中央共同募金会を通じて被災地へお届けしました。引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

評議員交代のお知らせ

任期 自：令和6年12月19日
至：令和6年度に関する定時評議員会の終結の時

新任	前任	選任区分
<small>まつお</small> <small>のりこ</small> 松尾 紀子	<small>しむた</small> <small>けんじ</small> 志牟田 健次	自治協議会
<small>さいとう</small> <small>まこと</small> 齋藤 誠	<small>ありよし</small> <small>こうぞう</small> 有吉 耕造	識見を有する者(太宰府市長推薦)

(敬称略、定款第6条及び定款施行細則第2条の規定による。)

貸出用車いすの安全点検が実施されました!

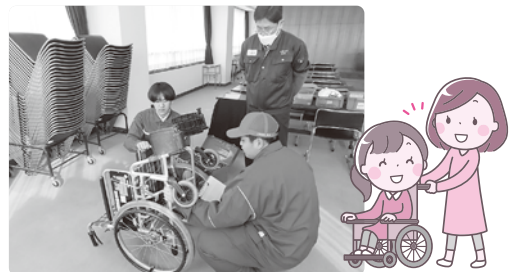
12月7日(土)総合福祉センターにて、筑紫台高校自動車研究部の生徒さんによる車いすの点検、整備が行われました。

これは、太宰府市身体障害者福祉協会が「障害者週間」の啓発活動として取り組んでいるもので、歳末たすけあい配分事業の助成を受け、筑紫台高校の協力のもと、毎年実施しています。

今回も地域の皆さんへの貸出や、市内小学校での福祉教育などで活用する社協の車いすもタイヤやブレーキの調整など一台一台丁寧に点検、整備をしていただき、安心して使用ができるようになりました。

太宰府市身体障害者福祉協会の皆さん、筑紫台高校自動車研究部の皆さん、ありがとうございました。

※車いすの貸出については、社協ホームページでご確認ください。



筑紫台高校自動車研究部の皆さん
太宰府市身体障害者福祉協会の皆さん

みんなのごはん 12月17日

太宰府手話の会 屋間部
クリスマス交流会
「サンドイッチと
クリームシチュー」

企業・店舗のオーナーの皆さま!一緒に『募金百貨店プロジェクト』始めませんか?

Q 『募金百貨店プロジェクト』って何ですか?

A “寄付つき商品”を販売し、売上の一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより、地域社会に貢献する企業・団体等を募集するプロジェクトです。
「お客さま」「協力企業」「赤い羽根共同募金」の三者の全てにメリットがある取り組みです!

Q 新しい商品を作ることになりますか? そうなると、コストや時間がかかりそうですね。

A 既存の商品・サービスでも構いません。また、新しく商品を開発することも可能です。その場合は一緒に考えていきましょう。社協のホームページでもご案内しています。

『募金百貨店プロジェクト』の詳細については、社協ホームページをご覧ください。➡



お問い合わせ: 福岡県共同募金会 太宰府市支会(太宰府市社会福祉協議会) TEL:923-3230 FAX:923-0578

ご利用ください!!
無料相談窓口

場所 太宰府市総合福祉センター 1階相談室(太宰府市白川2番10号)

予約・お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230

名称	日程	時間	内容	予約
一般相談	第1~4水曜日 第1金曜日	10時~15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不要
行政相談	第1金曜日	10時~15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不要
障がい者相談	第2木曜日	10時~12時	障がい者福祉に関する相談	不要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時~16時	法律に関する相談(相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	2月20日(木) 3月18日(火)	13時~16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約 (随時受付)

※弁護士相談以外はお電話での相談も可能です。 ※祝日の場合は中止とさせていただきます。

発行 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号
TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578
メール:dazaiwashakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信 ホームページもご覧ください
太宰府市社会福祉協議会 検索
右のQRコードからも、太宰府市社協のホームページへ簡単にアクセスできます!

スマートフォンの見やすくなりました